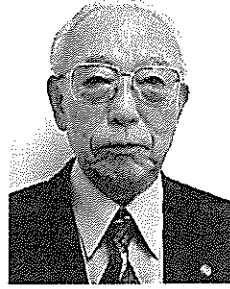




# 藤香会だより

## 「藤香会だより」の発行に当たって

副会長 中島 敏行



を迎えることとなります。戦後の昭和二十二年、藤香会と改称されてから、すでに六〇年の歩みがあります。

この一世紀有余年の長い歴史の中で、報古会も藤香会もその設立の目的達成をめざして、そのときどきに時宜にふさわしい事業や行事を行ってきたにちがいありません。

ところが、残念なことに本会の沿革を知ることには容易なことではありません。それは文書資料が散逸し欠落が多からず、私はこれまで、「会報」でも残っていたら、「会報」を幾度も読んでまいりました。また「会報」が必要と思つた理由はほかにもあります。

会員数は現在、二〇〇名前後を推移しておりますが、総会、藩主のご法要、史跡めぐりなどの行事参加者数は、会員の四分の一の、五〇名ぐらいと考えてよいでしょう。行事への欠席は、個人の所用や体の不調など、やむを得ないことです。

であるなら、欠席された方々にも会の活動の意義や内容が少しでも伝わるようにすべきではないか。「藤香会だより」は、このような発

想から発行されるものです。

急のことでは、スタッフや予算の裏打ちも十分とはいえませんが、当面、紙数のゆるすかぎり、会の活動状況、行事の予告などを中心に簡潔にお伝えしたいと考えております。紙面はA4裏表二面、年二回の発行です。

話があとさきになりましたが、本会の山崎広太郎会長が公務多端のため、当面、会運営の実務は当副会長に委任されておりますので、その点、よろしくお願い致します。

### 平成十八年度 総会行事から

本年度の定期総会は五月二十日(土)、五四名の出席者を得て、福岡市中央区の鳥飼八幡宮参集殿において開催され、役員紹介のあと本年度の行事・予算等が審議、承認されました。

総会に引きつづき、恒例の歴史卓話がありました。講師は福岡市教育委員会文化財整備課の三木隆行主査で、「黒田家ゆかりの神社仏閣について」のテーマで約三〇分の話がありました。文獻資料によると、福岡藩には七〇の寺社が寺領・社領の寄進をうけたり、その他の援助を受けていたそうです。歴代藩主は神仏尊崇の念が篤つたことがうかがわれます。

卓話のあと、昼食をかねた親睦会にはいりました。親睦の宴のなかでは出席者ひとりひとりの自己紹介があり、座は一段とうちとけた雰囲気につつまれました。午前十一時に始つた一連の総会行事は午後二時、いよいよ万歳三唱の声で締めくくられました。

創刊号  
平成18年7月1日発行  
発行者  
藤香会事務局  
092-541-8268  
発行責任者  
中島 敏行

## 平成18年度 藤香会活動計画

■藤香会役員■

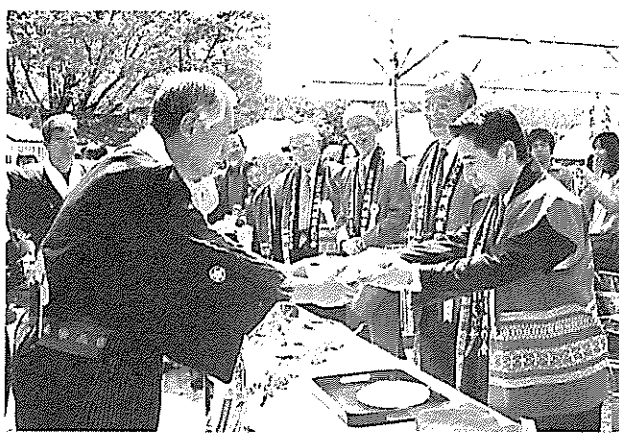
名誉顧問	黒田長久
副会長	黒田長高
事務局長	山崎太郎
副会長	中島敏行
書記	鈴木襄二
島岡芳均	平岡京子
監事	尾崎元治
常任理事	田中善積
常任理事	関武吉
常任理事	本松武幸
常任理事	森次郎
常任理事	馬頭悦
常任理事	荻野忠行
常任理事	木下カズエ
常任理事	篠原正
常任理事	田島満
常任理事	奥山弘武
常任理事	小川昭三
常任理事	小池玲子
常任理事	高倉清子

区分	行 事	期 日	場 所	参加者
会 合	①総 会	5月20日(土)	鳥飼八幡宮	会 員 理 事
	②常任理事会(諸行事実行委員会)年6回			
一 法 要	①藩祖・黒田長政公ご命日法要	8月4日(金)	崇福寺	会 員
	②第2代黒田忠之公・3代光之公・8代治高公ご法要	2月12日(月)	東長寺	会員有志 全会員
	③始祖・黒田如水公ご命日法要	3月20日(火)	崇福寺	
神 社 大 祭	①光雲神社 春季大祭(如水公・長政公祭祝)	4月20日(木)	同神社	副会長
	②鳥飼八幡宮 春季大祭(忠之公氏神)	5月9日(火)	同神社	代 表
	③紅葉八幡宮 夏季大祭(光之公創建)	7月11日(火)	同神社	代 表
	④鳥飼八幡宮 夏季大祭	7月19日(水)	同神社	代 表
	⑤光雲神社 秋季大祭	10月4日(水)	同神社	代 表
	⑥桜井神社 秋季大祭(忠之公創建)	10月18日(水)	同神社	代 表
	⑦鳥飼八幡宮 秋季大祭	10月19日(木)	同神社	代 表
	⑧紅葉八幡宮 秋季大祭	11月11日(水)	同神社	代 表
親睦会・勉強会・史跡探訪	①総会終了後 卓話(三木隆行氏) 親睦会	5月20日(土)	鳥飼八幡宮	会 員
	②勉強会 「福岡城天守と光雲神社」 講師・荻野忠行理事	9月2日(土)	鳥飼八幡宮	会 員
	③史跡めぐり(1泊2日の予定) 木之本町を訪ねる(黒田家のルーツを探る)	(秋)	滋賀県を中心に	会 員
	④忘年会	12月2日(土)	タクラホテル福岡	会 員
	⑤忠之公ご法要終了後 卓話	2月12日(月)	東長寺	会 員
そ の 他	①「博多どんたく行進曲」発表・黒田長高様歓迎会	5月4日(木)		会 員
	②黒田家墓所の清掃と水替え	8月2日(水)	崇福寺	役 員
	③福岡義士祭	12月14日(木)	興宗禅寺	会 員
	④藤香会関係8寺社 御神酒奉献	12月末		役 員

# 黒田長久様が福岡に

## 博多どんたく ちなむ新曲をご発表

かねて父祖の地・福岡にかぎりない愛着を示してこられた本会名誉顧問で、旧黒田藩第十五代当主・黒田長久様が今年「どんたく」にあわせて、次に紹介する新曲を出されました。



一束一本の儀 (福岡城内にて。右側・黒田長久様ご名代長高様)

### 博多どんたく行進曲

作詞・作曲 黒田 長久  
補作・編曲 馬頭 徹夫  
補作 岡部定一郎

一、博多どんたく  
 どんたくと どんたく  
 どんたくと どんたく  
 五月のそよかぜ さわやかに  
 五色のハッピが街をゆく  
 老いも若きも 祝いの笑顔  
 くくシャモジ叩けば  
 シャモジ叩けば おまつりだ  
 どんたくどんたく  
 どんたくどんたく  
 どんたくどんたく

二、よらい かぶとで  
 どんたくと どんたく  
 どんたくと どんたく  
 黒田二十四騎も勢ぞろい  
 陣鉦 ホラ貝 とおりもん  
 八百餘年の しきたりたのし  
 くく以上緑り返し

三、市民の祭りだ  
 どんたくと どんたく  
 どんたくと どんたく  
 半面仁和加の目が笑う  
 ビルの窓辺に花吹雪  
 どんたく広場に 若さがはじく  
 くく以上緑り返し

補作・編曲の馬頭氏、岡部氏とともに本会会員です。軽快なリズム、意気と優雅なかおりをかもしこの新作は、必ずや福岡の唄となっていくことでしょう。Cも出ています。

これまで本会では、恒例の年中行事として、「秋の1日史跡めぐり」を実施してきましたが、今年は趣向をかえて滋賀県木之本町へ1泊2日の旅を計画しています。時期は空すみわたる秋の予定です。

木之本町は『黒田家譜』に「黒田下野守重隆は、高

### 恒例の「史跡めぐり」 —今年も木之本町へ1泊2日です—

政の二男なり。永正戊辰の歳、江州黒田の邑に生れ、幼にして父に従い、備州福岡に移らる」とあります。黒田の邑は現在の木之本町にあります。今回は藤香会単独でなく、NPO「福岡城市民の会」と「福岡ライオンズクラブ」にも働きかけ、3団体でひとつのツアー・グループにする計画です。奮ってご参加ください。

## 「第二回勉強会」のお知らせ

本年は九月二日(土)午後一時三十分、場所は鳥飼八幡宮にて第二回の勉強会が開催されます。基調報告は萩野忠行氏(当会理事)で、題目は「福岡城の天守閣」。

『福岡城天守と光雲神社』(出版は平成十八年七月)をテキストに考察します。

来年の十月に予定されている「光雲神社西公園遷座百年記念」を機会に、報告会の明治初期の様子を山中立木氏(報告会初代会長)文書の光雲神社と「筑前掘」埋め立て処分も言及の予定です。

また、「忠之公御代日記」から福岡城天守の謎を仮説的に考察して、ご出席のみなさんとの意見交換の場を設けて、内容を深めていきたいと思っております。

## 編集後記

藤香会のあゆみの中でも、ここ二、三年の特別行事・記念事業、また突然の災

害や災難にはめまぐるしいものがありました。

平成十五年十月二十六日の、如水公四百年遠忌大祭、それに先だつ前日十月二十五日の福岡城四百年記念「黒田都市サミット」参加。これでひと息ついたと思っていた矢先、十七年三月二十日、福岡沖地震による市域一帯の大災厄、つづいては五月九日、黒田家菩提所崇福寺の災禍と、予想もしない災難が降ってわいたのです。

それから一年が経ち、二年が過ぎようとしています。ことの多い世の中です。あれほどの大イベント、大事故大事件も、今や人々の記憶に日々うとくならうとしています。

この「たより」の編集作業に当たり、わずか裏表二面とはいえ、このリアルタイムの記事がのちの記憶掘り起こしのインデックスになるときが来るかも、と思うことしきりでした。(平田・萩野)

## 藤香会 昨年度のあゆみ

- H17. 5. 3 「福岡城市民の会」、城内に「福岡城・どんたく演舞台」を開設。本会有志参加
- 5. 9 崇福寺火災
- 7. 7 黒田家の崇福寺内墓所堀の地震被害復旧工事について打ち合わせ
- 7. 31 黒田長政公383回 忌ご法要  
崇福寺住職・宇佐美宗玄老師、下山・お別れ会
- 9. 3 第1回勉強会  
講師・藤金之助氏 57名参加
- 9. 15 墓所堀復旧工事  
について、黒田家、崇福寺、福岡市教育委・文化財整備課、藤香会、業者の5者協議
- 9. 18 福岡城跡で福岡城市民の会主催「親月の宴」に本会有志参加
- 11. 3 黒田奨学会90周年記念式・祝賀会  
黒田長高様、住吉神社と大長寺にご父君・長久様の快癒祈願
- 11. 4 長高様、光雲神社・崇福寺・太宰府天満宮に快癒祈願
- 11. 9 福岡城市民の会主催、本会萩野忠行理事の『福岡城天守と金箔鯉瓦・南三階櫓』出版記念会開催
- 12. 18 黒田長久様お見舞い(副会長)
- 12. 29 中島副会長・鈴木事務局長、黒田家関係者社へ神酒奉納
- H18. 1. 5 黒田奨学会理事長職、長徳重氏から各務章氏へ
- 2. 12 第2代藩主黒田忠之公ご法要・卓話「仏事のしきたり」木下正理事
- 3. 20 如水公403年遠忌ご法要・墓所復旧工事竣工式(崇福寺=写真) 祝賀会(崇福寺本堂)

